

どうして保険料（税）を納めなければいけないの？

保険料（税）ってなあに？

国民健康保険（国保）は、75歳未満の方で職場の健康保険等に加入していないすべての人たちが、病気やけがをしたときに安心してお医者さんにかかれるように、普段からお金（保険料（税））を出し合い、お互いに助け合っていこうとする制度です。

みなさんが納められる保険料（税）は、国保の大切な財源です。安心してお医者さんにかかるためにも、必ず納めましょう。

 **おすすめ** 保険料（税）の納付は
安心便利で確実な口座振替にしましょう。

納付を口座振替にされると、毎回納付に行く手間がはぶけ、納め忘れもなく、便利で安心です。

国保がなくなったら

国保のおかげでお医者さんにかかるときは、医療費の一部（1割～3割）を支払うだけで診療が受けられます。残りの医療費は、皆さんが納める保険料（税）などから支払われます。

もしも、国保がなくなってしまったら、医療費の全額を個人で支払うことになります。